

双ヶ丘中だより



京都市立双ヶ丘中学校

4/6

第1号 文責 上田

令和4年度が始まりました

昨年度は高雄中学校と統合し、あらたな双ヶ丘中学校がスタートして1年、コロナに振りまわされた学校生活でしたが、子どもたちの頑張り無事終了することができました。

今年度もまだコロナ禍ではありますが、この困難な時期だからこそ、子どもたちには、自分の目標を定め、目標達成に向けて、新たな取組にチャレンジして、ワクワクする時間を過ごしてほしいと思います。

学校教育目標

「探究心を持って未来を創造し、心豊かにたくましく生き抜く生徒の育成」

めざす生徒像

- 未来を創造し、自らの力で、自己の人生を切り拓こうとする生徒 【自主自律】
- 夢の実現に向かって、探究心を持ち、挑戦する生徒 【探究】
- 仲間とのつながりを喜びとし、思いやりの心をもつ生徒 【友愛】
- 自己の属する集団での役割と責任を自覚し、適切な考動をとる生徒 【貢献】

校長より挨拶

双ヶ丘中学校長、上田 元司（うえだ もとじ）です。校長として3年目となります。なにとぞよろしくお願ひ申し上げます。

この2年間は、新型コロナウイルス感染の影響で、学校教育がかなり制限された中での学校行事等、子どもたちは我慢しながら、自分たちにできることを考え工夫して学校生活を送ってきました。今年度もコロナ禍以前の状況に戻ることは難しいかもしれません、教職員が一丸となって全校生徒一人ひとりが輝き、笑顔あふれる学校生活が送れることを目指して、教育活動に取り組んでいきます。

今日、グローバル化や先端技術の高度化が加速的に進み、将来予測困難な時代を迎えるなか、めざす生徒像、自主自律、探究、友愛、貢献の4つのキーワードをもとに、将来を考え、課題に対して自らで対処し、たくましく生き抜く生徒の育成を目指して、学習指導・生徒指導を実践し、今求められている「確かな学力 豊かな心 健やかな体」を育む調和のとれた教育活動を推進してまいります。

保護者の皆様、また地域の皆様方のご理解とご支援をお願いしまして、挨拶とさせていただきます。

令和4年度 着任の教職員

- ・佐伯 泰人先生（国語）：開晴小中学校より
- ・畠中こころ先生（社会）
- ・熊谷 武雄先生（数学）：洛北中学校より
- ・山内 明代先生（理科）：桂中学校より
- ・片岡 洋司先生（美術）：下鴨中学校より
- ・岡本 昌人先生（技術）：桂中学校より
- ・川村 純先生（英語）：衣笠中学校より
- ・松本 恵理さん（育成支援員）
- ・大藪 敦子さん（学校司書）
- ・中島 香織先生（理科）：育休より復帰

